

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	1-1-3		事業名	さっぽろ市民子育て支援宣言事業
担当	子ども未来局子育て支援部子育て支援課 原田 TEL211-2988			
全 体 計 画				
事業内容	1人でも多くの市民や企業が「自発的に」子育て中の親子を支援する意識を持ち、札幌市を子育て家庭にやさしいまちにするための取り組みを行う。具体的には、宣言という形で自分ができる子育て支援行動の実践について意思表示することにより、子育て支援の意識を高め、それぞれの行動に結びつけていく。		＜年度別の事業内容＞	
			19年度中に実施予定。 22年度に宣言者数1万人を目標として事業に取り組む。	
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	既往予算より、広報用のチラシ(25,000枚)、ポスター(500枚)を作成。		一般市民からキャッチコピーを募集し、札幌市子育て支援推進ネットワーク協議会でキャッチコピーを選定した。 20年度は、このキャッチコピーやロゴマークを大きく取り入れたチラシ(100,000枚)、ポスター(1,000枚)、啓発品(クリアフォルダー5,000枚)を新たに作成し広報した。 11月に開催した札幌市子育て支援推進フォーラムにて19年度からの取り組み経過を報告した。	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
21年度は、チラシ、ポスターを作成したほか、啓発品(ネクストラップ)を新たに作成し、子育て支援部職員や各区健康子ども課など、子育て支援に携わる職員が着用することで、市民に幅広く広報を行った。 11月に開催した札幌市子育て支援推進フォーラムにて19年度からの取り組み経過を報告した。		事業の浸透を図るため、ポスター・チラシ・啓発品などを活用してPRをし、より多くの市民が、子育て支援への意識を高められるよう取り組みを進めていく。		

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-1-3			事業名	さっぽろ市民子育て支援宣言事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
宣言者数(累計)	—	個人 1,032人 団体 40 企業 3	個人5,665人 団体168 企業18	個人10,475人 団体181 企業23	未定	1万人	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市民が自分でできる行動等を意識し実践することで、子育て支援について市民参加の意欲の拡大につながっている。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] (該当なし) [情報協力] (該当なし) [その他の協力] 企業・団体等に働きかけ、趣旨の浸透に努めている。</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり コールセンターを活用することにより、市民が宣言しやすい環境づくりに努めている。</p>							
評 価 (成 果)			課 題				
核家族化や少子化が進行し、子育て家庭を社会全体で支えていくことが求められている状況で、宣言というかたちで意思表示することにより、市民や企業・団体の子育て支援活動に対する意識が高まる。また、宣言内容を実践につなげることで、子育て家庭を支える環境の整備につながる。			平成20年度に決定したキャッチコピーやロゴマークを活用するとともに、ワークライフバランス取組企業応援事業等と連携するなど、さらなる趣旨の浸透を図る必要がある。 22年度は、予算措置がされていない中で、効果的なPR方法の検討を進め、事業の認知度をさらに高める必要がある。				
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向							
効果的なPR方法について検討するとともに、平成21年度に個人の宣言者数が目標の1万人を突破しており、次のステップとして、宣言した内容を自発的な実践につなげていくための方策を検討する必要がある。							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		1-1-3			事業名	さっぽろ市民子育て支援宣言事業					
事業費の推移											
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計			
計画	事業費			—	—	—	—	—			
	財源内訳	国・道支出金									
		市の債									
		その他の財源									
予算	事業費			0	230	218	0	448			
	財源内訳	国・道支出金			0	0	0	0	0		
		市の債			0	0	0	0	0		
		その他の財源			0	0	0	0	0		
実績	事業費			51	362	383	—	796			
	財源内訳	国・道支出金			0	0	0		0		
		市の債			0	0	0		0		
		その他の財源			0	0	0		0		
事業費の進捗率				(H19実績+H20実績+H20実績+H22予算事業費) / (計画事業費)				—			
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)											
《全体》											
[19年度] 既往予算により、広報用チラシ等を作成した。											
[20年度] 広報用チラシ、ポスター、啓発品を作成した。											
[21年度] 広報用チラシ、ポスター、啓発品を作成した。											
[22年度]											